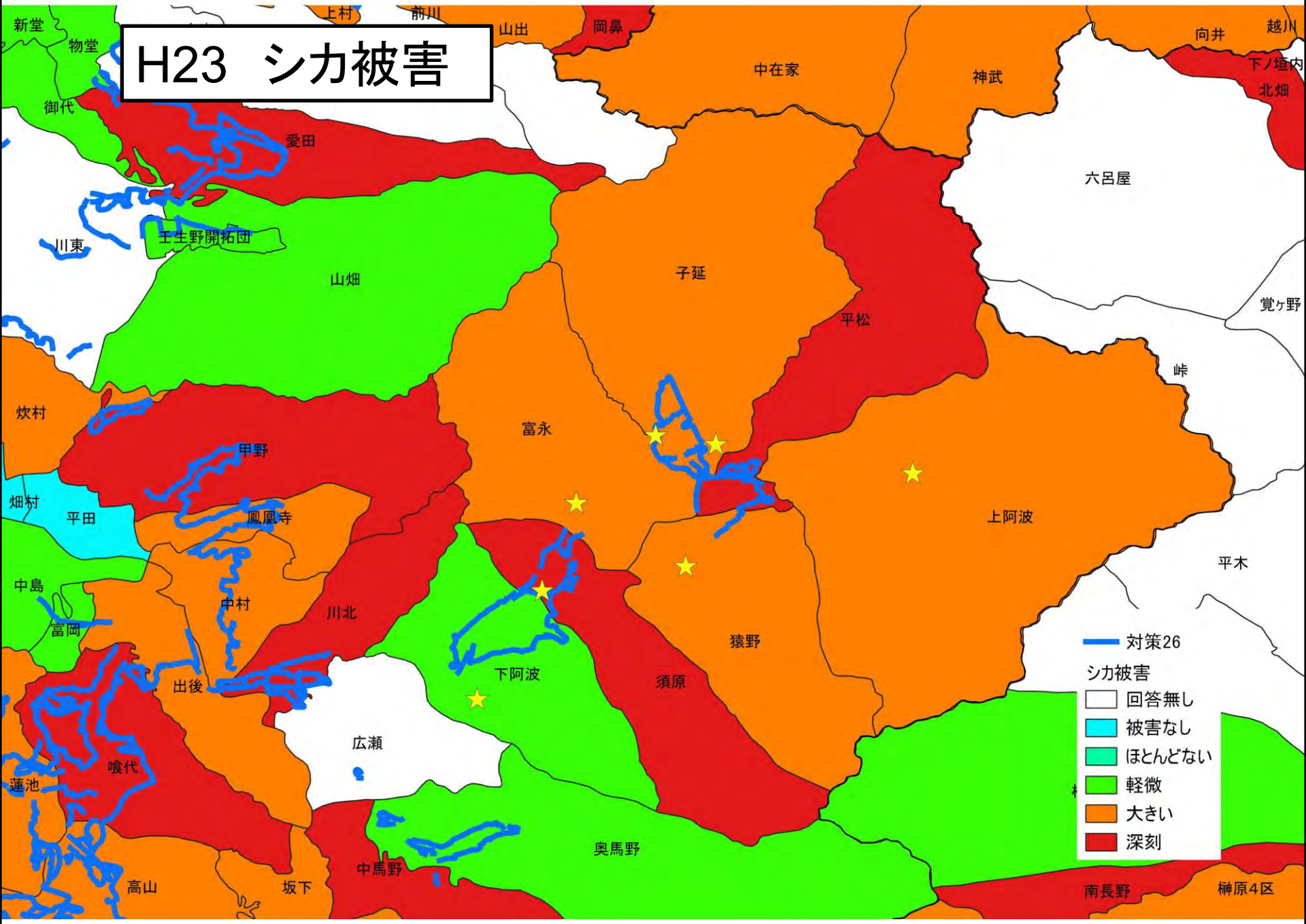
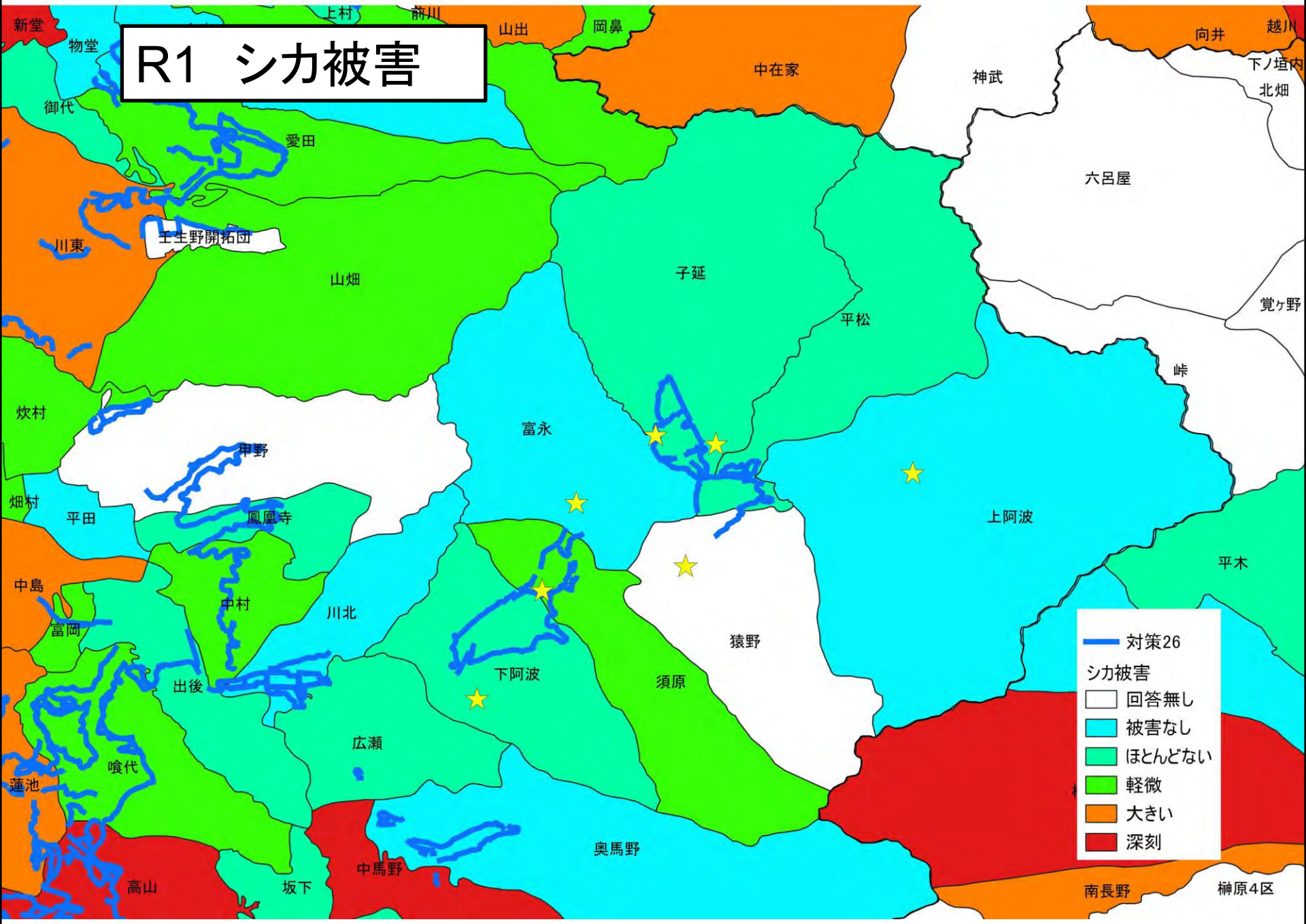
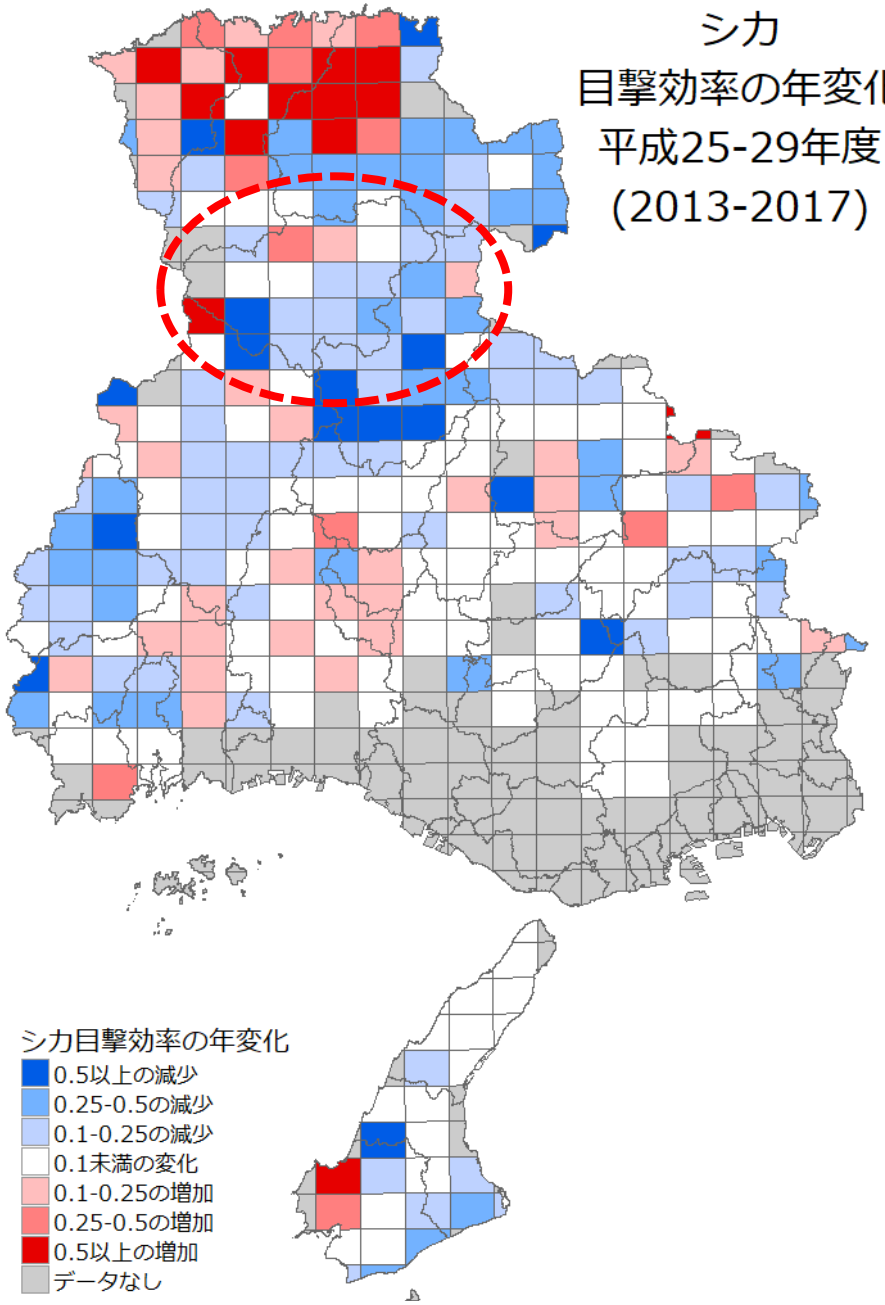

H23　シカ被害
新堂
物堂
御代
上村
前川
山出
岡鼻
中在家
神武
向井
越川
下ノ垣内
北畑
愛田
六呂屋
川東
壬生野開拓団
山畑
子延
覚ヶ野
平松
峠
炊村
富永
甲野
畑村
平田
鳳凰寺
上阿波
平木
中島
富岡
中村
川北
猿野
下阿波
須原
出後
広瀬
喰代
蓮池
奥馬野
中馬野
高山
坂下
南長野
榊原4区
対策26
シカ被害
回答無し
被害なし
ほとんどない
軽微
大きい
深刻

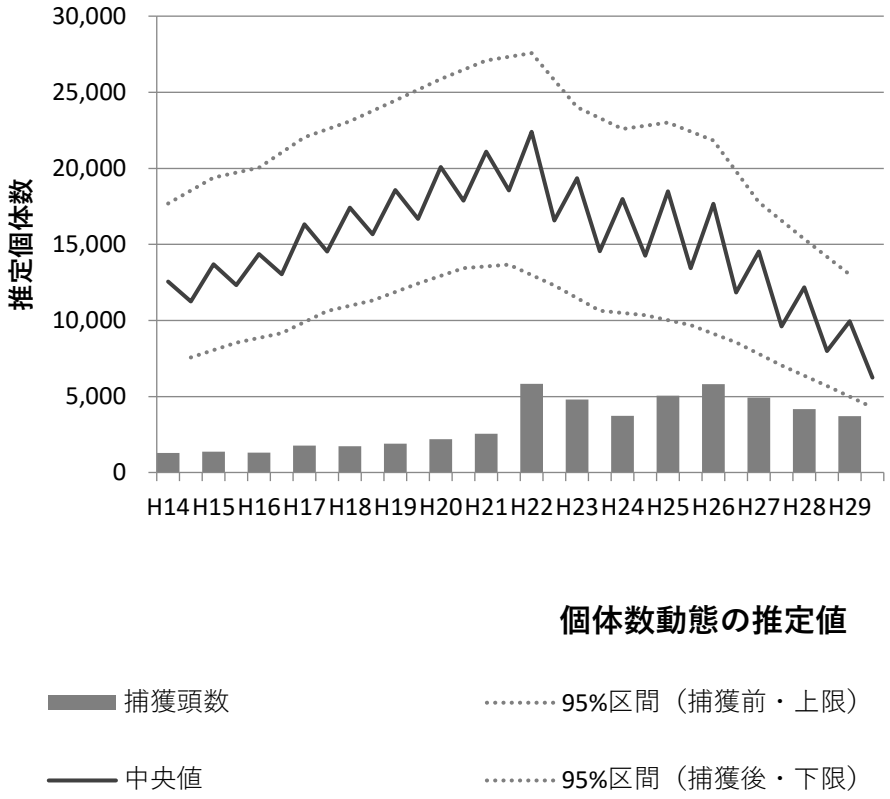

R1　シカ被害
新堂
物堂
上村
前川
山出
岡鼻
中在家
神武
向井
越川
下ノ垣内
北畑
御代
愛田
六呂屋
川東
土生野開拓団
山畑
子延
覚ヶ野
平松
峠
炊村
富永
甲野
畑村
平田
鳳凰寺
上阿波
平木
中島
中村
富岡
川北
猿野
下阿波
須原
出後
広瀬
喰代
蓮池
奥馬野
中馬野
高山
坂下
南長野
榊原4区
対策26
シカ被害
回答無し
被害なし
ほとんどない
軽微
大きい
深刻

広域のシカの密度管理だってできてきている

兵庫県

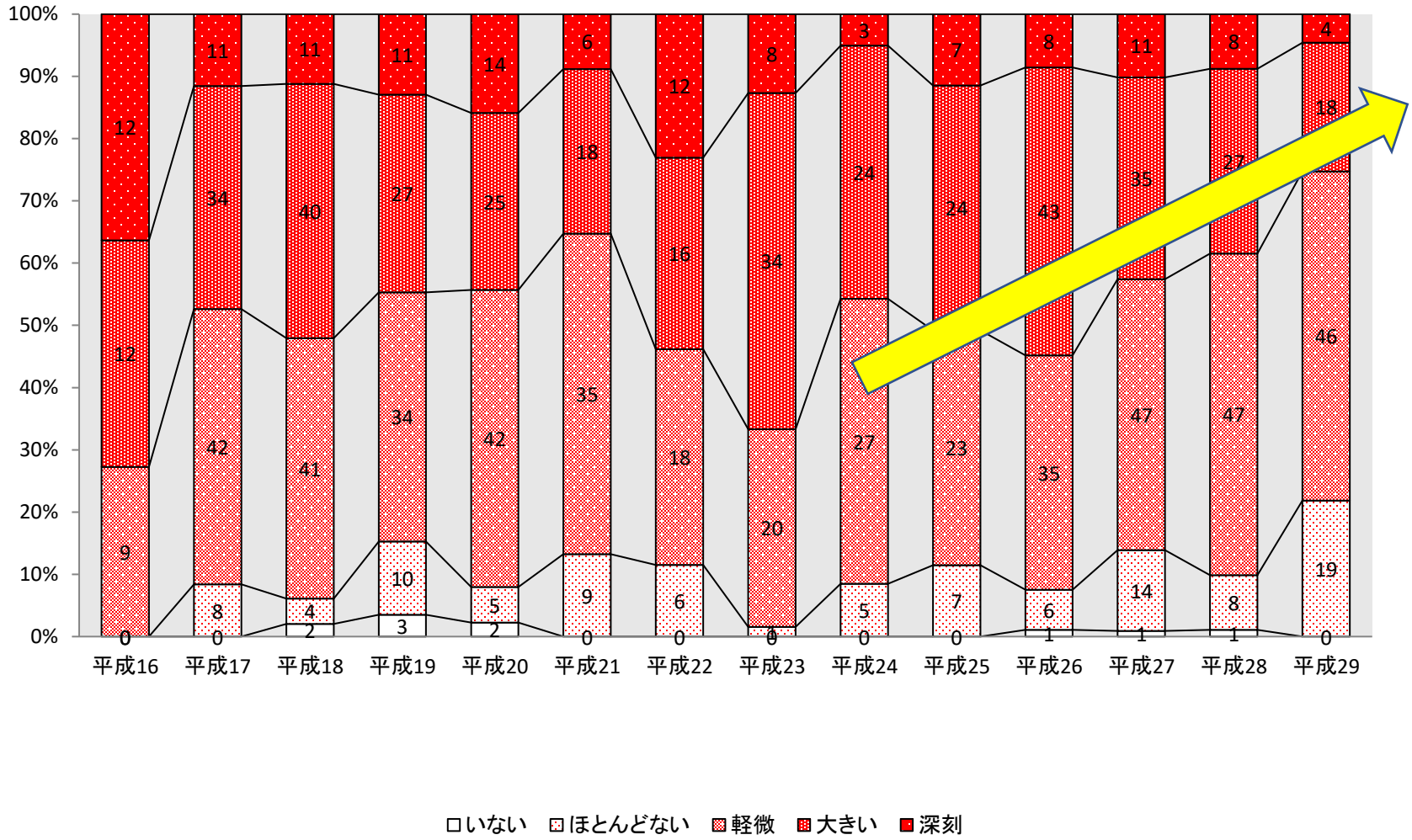
シカ
目撃効率の年変化
平成25-29年度
(2013-2017)





兵庫県立大学／兵庫県森林動物研究センター　野生動物管理データ集より

各年度における農業被害程度(養父市 シカ)



兵庫県立大学／兵庫県森林動物研究センター　野生動物管理データ集より

正しい対策で
課題は解決する

誰がそれを担うのか？

野生動物管理・獣害対策の主体間の役割

都道府県域

■管理のための基礎調査やモニタリング
（特定計画の策定）
■市町村間の補完的支援や連携
■人材育成やその支援

市町村域

■補助金などの導入
■被害防止計画策定
■捕獲や防護柵の運営体制づくり支援

公助

集落や学校区程度の地域

■集落を囲む防護柵設置
■残さや放任果樹などのエサ資源低下
■放棄地や薮など、動物の潜み場所の除去
■組織的な追い払い（サル）
■集落の加害個体を捕獲する（イノシシ、シカ）

支援

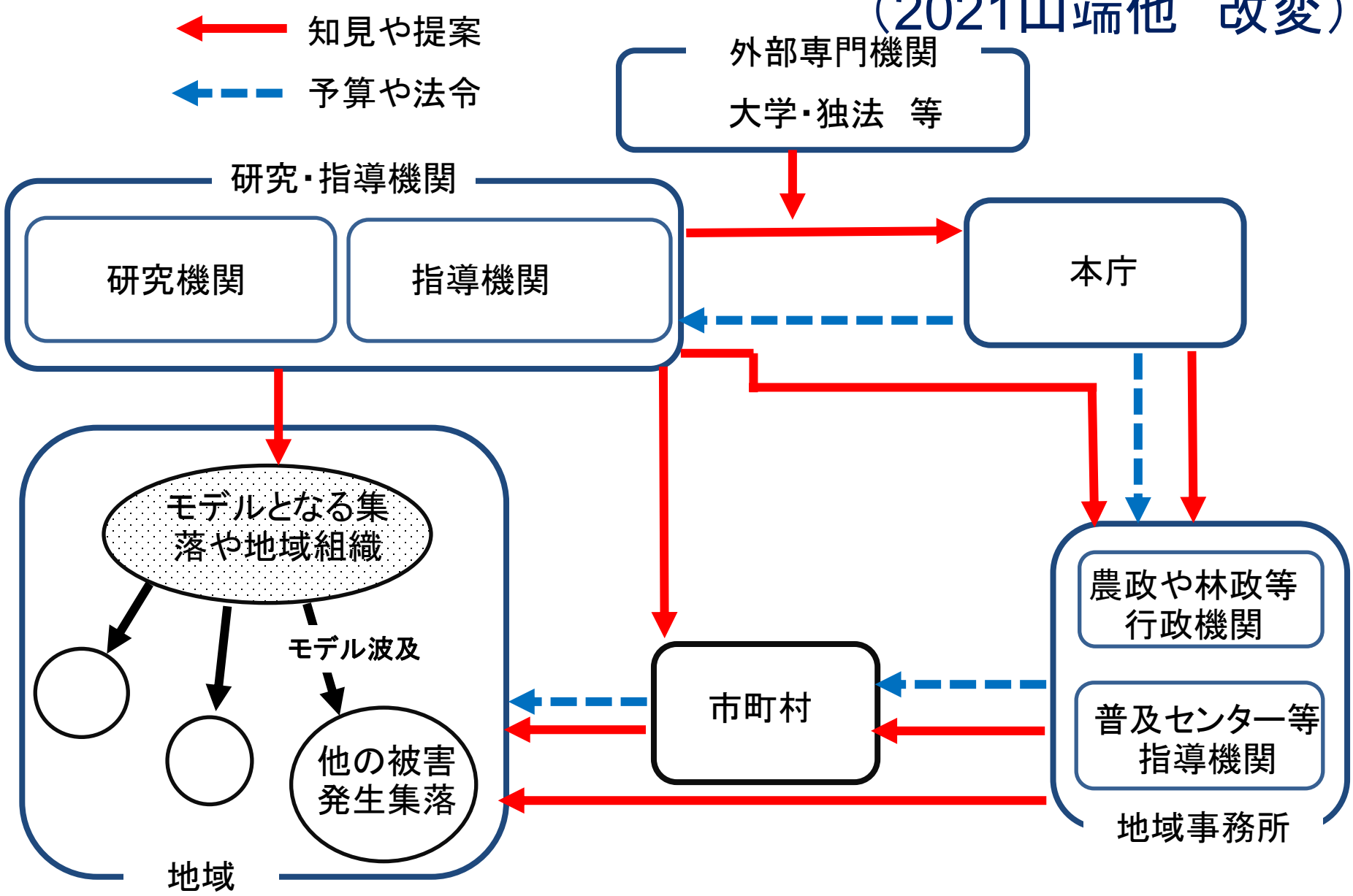
共助

個々の農地

自助

■電気柵等で囲う
■農地の管理

多くの都道府県の野生動物問題に関する構図の概観（2021山端他　改変）



まだまだ専門人材配置は少ない

■日本の行政システムは
明治以降、ゼネラリスト型

現実には委託業務も多い